



クリティカルケア認定看護師より報告

クリティカルケア認定看護師

2020年度より認定看護師教育課程に看護師特定為研修が組み込まれた、新カリキュラムの研修が開始され、それに伴い救急看護と集中ケアの分野が統合されました。私は旧カリキュラムの研修を修了し、集中ケア認定看護師として活動してきましたが、認定看護師を対象として実施している、看護師特定行為研修を修了したため、クリティカルケア認定看護師に分野名が変更となりました。

同じクリティカルケア認定看護師でも、それぞれの強みは異なるため、活動一覧に掲載している活動内容をご覧ください、コンサルテーションして頂けますよう、よろしくお願い致します。



派遣講座はじまりました

昨年からはじめた「認定看護師派遣講座」が10月からはじまりました。お申込みいただいた部署ごとに担当の認定看護師が日時や内容のご相談をさせていただきます。

この機会に部署でお困りのことやお悩みを一緒に解決していきましょう。

分野	テーマ
がん化学療法看護	免疫チェックポイント阻害薬とその副作用
感染管理	COVID-19感染
皮膚・排泄ケア	その洗い方、しっかり陰部洗浄できていますか？ ～スキンケア不足による皮膚障害の現状～
摂食・嚥下障害看護	摂食嚥下機能評価から考える食支援のアセスメントと実践
手術看護	全身麻酔で手術を受ける患者の術後の呼吸アセスメント
新生児集中ケア	新生児の呼吸循環管理
糖尿病看護	糖尿病患者さんへの継続支援に繋がる指導術
認知症看護	認知症患者の睡眠薬のお話し
脳卒中リハビリテーション看護	脳卒中急性期看護
緩和ケア	からだや気持ちの症状に関する質問票について
クリティカルケア	超急性期にある患者のケア

ベッドサイトケアのPoint!

新生児の挿管チューブ固定

新生児集中ケア認定看護師

経口挿管で多く見られる図1のような口角固定はテープの貼付面積が大きく安定した固定ができる一方、顔の向きで挿管チューブ位置が変わり換気不全になったり、口輪筋の動きを抑制し、表情形成を妨げ・不快感の誘発・哺乳行動の発達に影響するリスクがあります。図2の正中固定は口輪筋の動きを妨げず、新生児自身でチューブを吸啜して自己鎮静を促すこともでき、安全性と発達を考慮した固定です。安全性とともに新生児の発達や快適性も踏まえた方法をチームで選択できるとよいと思います。



【図1】



【図2】

